

WOWOW ハイレゾ・3D オーディオ配信サービス ベータテスター募集のお知らせ

2020/12/13 株式会社 WOWOW 技術局

WOWOW では、只今ハイレゾ・3D オーディオサービスの検討のため「ω(オメガ)プレイヤー」アプリを開発しており、ベータテストできる段階となりました。

今回、ぜひ読者の皆様が開発中のアプリを用い、ハイレゾ・3D オーディオサービスをご体験の上、率直なご意見・ご感想をお聞かせいただきたいと考えています。

今回のベータテストにご協力いただける方は、テストアプリ配布の都合上、WOWOW の WEB アカウント（お持ちでない方は無料登録できます）よりログインいただき、以下の URL よりご登録をお願いいたします。

- モニター期間：2021/12/22(水)～2022/2/10(木)
- 対象となる方：iPhone、Mac をお持ちの方
- 対応 OS：iOS → iOS14 以降 Mac → MacOS Mojave 以降

***** 登録用リンク https://eq.wowow.co.jp/enq-mem/Hires_3/

※最終登録締め切り日は 2022/1/28 ですが、定員になると募集を締め切ります。

※初回メールは、ご登録いただいた WEB アカウントのメールアドレスへ 12/22(水)にお送りする予定です。

※応募多数の場合、抽選とさせていただきます場合があります。その場合、初回メールの配信をもって当選の連絡と代えさせていただきますので届かない場合は何卒ご容赦ください。

－ 概要 －

WOWOW では 2020 年 10 月に高精細音声を用いた動画生配信実験を実施し、その素晴らしさを多くの方々に体験いただきましたが、技術的に解決すべき点も見つかりました。最大の課題は、確実に再生できるプレイヤーアプリが世の中に存在しないことでした。

これを教訓に、WOWOW では NTT スマートコネクト殿と共同で、ハイレゾ・3D オーディオ再生に対応したプレイヤー・アプリケーション「ω(オメガ)プレイヤー」を開発しています。

今回、ハイレゾ・3D オーディオのサービスについて検証するため、本プレイヤーを用いたベータテスト（以後 β テストと略記します）を実施いたします。是非ともこの機会に WOWOW の提案するハイレゾ・3D オーディオの音世界をご体験下さい。

本 β テストは、テスターの皆様に WOWOW 選りすぐりのハイレゾ・3D オーディオコンテンツを 2 ヶ月間お楽しみ頂き、アンケート協力をお願いするものです。しかし、多くの方々は 3D オーディオの視聴設備を持っていらっしゃらないので、ωプレイヤーには様々な再生方法を実装しました。

もちろん 3D オーディオが再生できるホームシアターは理想ですが、本プレイヤーを用いますと、少ないスピーカやヘッドホンでも、今までと一線を画する臨場感をご体験頂けます。乞うご期待。

－ 注意事項 －

お申し込みにあたって、プレイヤーアプリの配布の都合上、WOWOWのWEBアカウントへの登録が必須となります。

こちらはテレビ視聴のWOWOW契約とは異なり、WOWOW WEBサービス利用のためのアカウントです。無料でご利用頂けますが、ご同意頂ける方のみお申し込み下さい。

申込時に、Mac版かiPhone版か選択する画面があります。こちらは通常使用してアンケートにお答え頂けるデバイスをご選択下さい。下記にアプリの機能の違いと導入条件について書きましたので、よくお読みください。

この選択にかかわらず、プレイヤーアプリはMac版、iPhone版、両方をお配りします。

ご登録いただいたWEBアカウントに紐付くメールアドレスにダウンロードリンクが届きます。なお、両方ともお使いいただけますが、アンケートは登録したデバイスでのご感想をお寄せいただくようお願い申し上げます。

－ MAC版とiPhone版の詳細説明 －

Mac版はAURO-3Dを使用した3Dオーディオ再生、iPhone版はMQAを使用した高音質再生にフォーカスしています。3Dオーディオ再生にはMac版が必要です。

表1－Mac版とiPhone版の機能の違いについて

	マルチチャンネル スピーカ再生	バーチャル スピーカ再生	ヘッドホン	MQA再生 ^{※2}
iPhone版	非対応 ステレオのみ	×	◎ (HPL)	◎
MAC版	対応	◎ Auro-Scene ^{※1}	◎ Auro-HeadPhones ^{※1}	◎

※1. Auro-Scene、Auro-HeadPhonesはAuro Technologiesが開発した技術です。それぞれ3Dオーディオ再生空間を2chステレオ、あるいは5.1chサラウンドでバーチャル再生、そしてヘッドホン用に最適化する技術です。

※2. 本プレイヤーにMQAのデコード機能はありません。MQAフルデコーダーに接続するために必要な接続を提供します。

表2－MAC版とiPhone版の導入条件について

	対応 OS	必要外部機器		
iPhone版	iOS14以降	MQA-Full Decoder		ヘッドホン イヤホン
Mac版	Mojave以降	AVアンプ マルチ・スピーカ	マルチチャンネル I/O	PCスピーカ ヘッドホン イヤホン

1) Mac 版プレイヤー

高音質イマーシブ配信を実施するための AURO-3D にフォーカスしました。Mac をお持ちの方は是非、お試し下さい。どのような方が使えるか、以下をご参照下さい。

1 AV アンプなどホームシアター設備をお持ちの方

Mac から AV アンプに HDMI 接続します。

Mac のディスプレイ出力を HDMI に変換するアダプタ類は参加者ご自身でご準備下さい。ここでご注意いただきたいことは、HDMI アダプタ類には使用できるものと出来ないものがあることです。詳しくはマニュアルをご覧ください。

AV アンプには AURO-3D に対応した製品とそうでは無い製品があります。AURO-3D に対応していない場合も Auro-Scene による高臨場感を楽しめます。

2 DTM（デスクトップミュージック）などを用いた音楽制作に携わる方

Mac に USB や Thunderbolt で接続したマルチチャンネル・オーディオ I/O から AURO-3D を出力することができます。オーディオ I/O は USB クラスコンプライアメント接続対応のものに限ります。（MAC で認識できる I/O となります。特殊なドライバをインストールする I/O は使えない場合があります。）

3 Mac 本体のみお持ちの方

ホームシアターでの顧客体験には及びませんが、ヘッドホンや PC スピーカでも通常の 2ch ステレオでは体験することができない高音質・高臨場感が楽しめます。

① Auro-HeadPhones 機能による高臨場感再生が楽しめます。

Bluetooth 接続ではせっかくの高音質が活かせませんので、是非とも有線ヘッドホンをお勧めします。

② Auro-Scene 機能による高臨場感再生が楽しめます。

PC スピーカからも驚くような臨場感が得られます。

（本体内蔵 SP では低音が出ず十分な臨場感を楽しめません。是非、お手持ちの PC スピーカのご使用をお勧めします。）

2) iPhone 版プレイヤー

高音質再生にフォーカスした MQA 技術と、ヘッドホンイマーシブ技術である HPL 方式を組み合わせた、HPL-MQA 方式を提供します。

192kHz サンプリング相当のヘッドホン 3D オーディオをお試し下さい。どのような方が使えるか、以下をご参照下さい。

1 MQA-DAC（フルデコーダー）をお持ちの方

→パススルーモードで簡単に接続できます。是非、最高音質をお楽しみ下さい。

2 その他のデコーダーをお持ちの方

残念ながら MQA 再生は出来ません。MQA レンダラーと呼ばれる DAC もありますが、こちらも今回のアプリでは使用できません。ただし、ロスレス配信と、MQA エンコード時のデブラー（デジタル信号で発生する時間方向の揺らぎ[滲みのように聴こえる]を軽減する技術）効果による高音質が楽しめます。

3 iPhone 本体のみお持ちの方

古い機種ではミニジャック接続、新しい機種ではライトニング端子に直接接続できるイヤホン（ヘッドホン）をお勧めします。いずれも MQA 再生は出来ませんが、ロスレス配信と、MQA のデブラー効果による高音質が楽しめます。

Bluetooth ・ヘッドホン（イヤホン）をご使用の場合は、圧縮を利用した接続となるためロスレスによる恩恵は受けられなくなりますが、やはり MQA のデブラー効果による音質改善を享受できます。